



～ 藤公の里～

世帯数 299 戸(-9) 男性 313 人(-13) 女性 314 人(-5)

東荷コミュニティ協議会
(光市立東荷コミュニティ
センター内)

光市大字東荷1301

TEL・FAX 0820-48-2151

✉ tsukari.k@drive.ocn.ne.jp

令和6年9月末現在(前年比較)



6年ぶりの開催でしたが、小学生も踊りを覚え、また、中高生、大学生、一般から9名が段ごと踊りにも参加しました。いくつもの提灯が灯る中、高いやぐらから太鼓の音がよく響き、口説きも加わって華やかな一夜となりました。

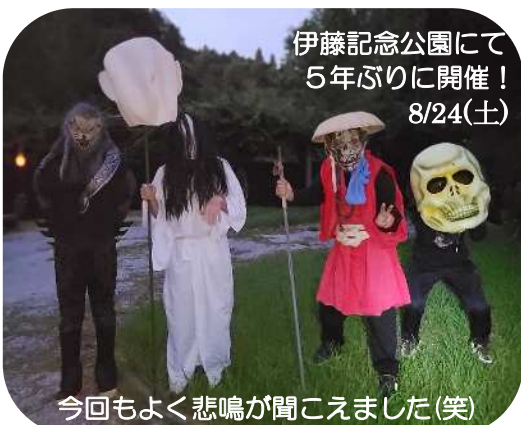
8/14(水)



全児童による校歌斉唱



ヨーヨー釣りも楽しんで



伊藤記念公園にて
5年ぶりに開催！
8/24(土)

今回もよく悲鳴が聞こえました(笑)

お化けの皆さん、お疲れ様でした！



段ごと踊りもしっかりと継承されました

東荷小最後の運動会 9月15日(日)



全児童で「絆」Tシャツを着て演技するのもこれが最後。心を一つにして励んだこと、いつまでも忘れないでね。



下地区はてんとう虫の仮装で



上地区は診察後に作成開始 「伊藤公がゆく」 姉と仲良くゴール



5,6年生よーい、どん!



園児も力いっぱい引っ張って



キロセツキ号は快適な乗り心地



弘中先生とゴール



くす玉の中からは「150周年おめでとう」の垂れ幕等が



参加者と来賓の方々も児童と一緒に引っ張りました



赤組応援



白組応援

運動会の歌「ゴーゴーゴー」に合わせて



一輪車の見どころはやっぱりこの大車輪！ 皆で手が離れないよう「東荷の絆」を胸に、大成功させました！



皆で息を合わせたメリーゴーランド



いい走りを見せた上級生！



予期しない動きのカートに園児も必死で



難しいすれ違いも難なくこなし



くす玉は河野千之さんと校長先生の力作！



お目当てのものは釣れたかな？



先生の動きに合わせて元気に踊る園児たち



スパイラルも大成功！



最後まで予測不可能なりレー

9月10日(火)東荷コミュニティセンターで「ハラスメントについて」と題して「東荷人権学習講座」が開催されました。講師は、光市教育委員会人権教育課係長の石飛亭氏。スクリーンには、初めて聞くようなハラスメント名が多く映し出され、多様性について理解を深めることの重要性を学びました。

東荷人権学習講座



駐車場など施設周辺もきれいに

8月10日(土)、東荷小グラウンドやその周辺、駐車場などの除草作業が実施され、総勢約70名が参加しました。地域の皆様のご協力に感謝いたします。

ふれあい学校大掃除



13種類ものハラスメントを聞きメモを取る方も



児童と保護者は主にグラウンドの草引きを

東荷小学校150年の歩み②

学級編成の変遷と複式学習



東荷小学校
校長 福田 康子

150年前の明治7（1874）年に在籍児童数41人だった東荷小学校ですが、記録に残っている中では、昭和14（1939）年の264人が最多となっています。そのころ小学生だった方は、90歳をこえておられます。その年に、「藤公祭」が開かれ、その後も続けられていたようです。

昭和40年ごろから徐々に子どもの数が減り始め、平成10（1998）年に、2・3年生の複式学級が編成されました。その後、1・2学級の複式学級が編成され、平成21（2009）年には、完全複式学級となりました。

今年度は1年生がいないため2年生は単式学級に、3・4年、5・6年は複式学級となっています。しかし、2・3年で算数、3・4年で国語、5・6年で国語と算数と、全学級で複式学習を行っています。複式学習を通して、子ども自らが学びの主体

として、授業を進めたり、議論を深めたりしていきます。

ことを目指しています。教師は、授業を計画する段階で、しっかりと子どもたちの思考の流れを予想して準備をしていきます。そして、子どもたちの主体的な学びを支援する方法の一つとして、あえて教師が関わらない「間接指導」や、子どもたちの思考を深めるための「意図的な直接指導」について研修を積んでいます。大和小でも、複式学習を経験してきた東荷の子どもたちが学習をけん引していただくことを大いに期待しています。

現在の複式学級の授業風景



タイムカプセル開封

8月11日（日）、10年前に埋めたタイムカプセルを、卒業生と当時の先生方が見守る中、新市の中原収さんにユニポである程度掘っていた

だき、最後に新江田元校長先生と卒業生がショベルで掘り起しました。長い間の土の重みでバケツは変形していましたが、中身の手紙はキレイな状態でした。



タイムカプセルが埋めてあった場所を囲み

第一回東荷地区敬老会



9月6日（金）、東荷地区社協が発足して初の敬老会が、東荷コミュニティセンターで開催されました。お楽しみ会では、東荷幼稚園の園児紹介とかわいなお遊戯（ロック阿波踊り）から始まり、東荷小児童のクイズと歌（東荷の絆は世界一）、そして最後に、ゲストの品川和之さん（元三輪小学校長）にマジックを披露していただきました。

児童らの、一斉に違う言葉を叫び、その言葉を聞き分けるクイズでは、簡単なはずなのに分かりそうで分からないところに真剣に考え込む参加者も。また、マジックでは、品川さんが児童からの「突っ込み」を更に「突っ込み」で返したり、シヨーク交じりのマジックやトークで会場を湧かせたりして、参加者を楽しませていただきました。開催にご協力いただきました皆様に心より感謝いたします。



10年前の自分宛ての手紙を読み、現在と比べた感想をみんなで発表しました。

～つかいニュース～

東荷からボートレーサー誕生!!



135期 出穂 和鼓さん(東)

小学生の頃から東荷コミュニティだよりで何度もロードレース大会上位入賞者として掲載されていた出穂和鼓さん(16歳)が、11月13日(水)から18日(月)に、徳山ボート

レース場にてプロデビューが決定しました!

出穂さんは、幼い頃からお世話になった近所の方にボートレーサーに向いていると勧められたことから、ボートレースという世界を知り、徳山ボートレース場のペアボート体験会に参加し、その時のスピード感、ターンなどボートの迫りに魅了され、小学5年の頃にはボートレーサーが将来の夢となりました。

そして、レーサーになるためYAMAGUCHIジュニアアスリートアカデミー(光井)で基礎トレーニングを学び、セーリングを専攻、ウィンドサーフィンで水の上で風を読む力、体幹力、忍耐力などを身につけるために励みました。

中学卒業と同時に、全国で1校しかない福岡の日本モーターボート競争会ボートレーサー養成所を受験し、競争倍率約20倍の難関をくぐり抜け、2回目の受験で合格。昨年10月から入学し、ボート教練の日々を過ごしました。そして、入所してからもある幾度もの試験を経て、今年の9月に終了式を迎え、無事卒業しました。現在全国のレーサーの中では最年少となります!

出穂さんは「お客様に楽しんでいただけるレースをします!是非、本場に足を運んでいただき、ご声援の程よろしくお願いいたします。」とお話してくださいました。

東荷・岩田地区の有志や恩師などが横断幕作成に!

サンプル写真



完成予定サイズ: 縦 2m×横 10m

光市子連副会長及び東荷地子連会長の徳光さんが発起人となり、和鼓さんのデビュー戦「中日スポーツ杯争奪戦」に向けて横断幕作成にとりかかりました。その後、この話を耳にした東荷・岩田地区の有志や、東荷小学校時代の恩師等、多くの方々よりご寄付が集まり、着々と作成に向けて準備が進み、10月末には完成の予定となっています。

作成時は、出穂さんに好きな色や言葉、選手登録番号等を聞きながらデザインされました。納品後は、出穂さんと共に東荷神社にて「安全・必勝祈願」をしていたとき、出穂さんのご両親へ譲渡される予定です。

徳光さんは、「こんなにもたくさんの方々にご協力いただけなのは、これまでの和鼓さんの努力の賜物です。いくつもの壁をのり越え、力強く無事故で戦って欲しいという皆さんの強い思いが込められたこの横断幕をバックに、是非頑張ってください。」とお話されました。

現在は、奥畑章さん(東)よりタオル作成のご提案を受け、ご寄付いただいた方々に横断幕と同じデザインのタオルを贈るため、作成考案中との事。

アサギマダラ飛来!

10月10日(木)、秋風を感じる頃になってようやく、夕日の滝観音堂広場にアサギマダラ1頭の飛来が確認されました。写真は16日(水)に撮影したもので、この時は約6頭が確認でき(6ページ写真掲載)、これから10月中旬から下旬にかけて飛来を見る事ができると思われます。

現在、広場を流れる小川には、重山洋一さん手作りの木の橋がかかけられ、渡った先にも藤袴が植えられています。橋の手前には木のオブシエらしきものも立ててあり、昨年よりも更に幻想的な雰囲気醸し出されています。



～皆様のご協力に感謝いたします ありがとうございます～



山口県青少年育成
県民会費助成

山口県青少年健全育成県民会議は、次代を担う青少年の健全育成を願い、各種事業を展開しています。一般会員のことで特に本会の活動の趣旨にご理解・ご賛同いただきました賛助会員の皆様をご紹介します。

ご協力いただきありがとうございます。

- 伊藤 一男 大富 哲也
- 河野 勝彦 河野 千之
- 河野 康秀 後藤 靖文
- 末岡 眞一 瀬川 昌文
- 田中 美幸 徳光 章
- 林 哲郎 林 康則
- 林 郁哉 林 清市
- 徳光 正章 瀬川 昌文
- 末岡 正文 佐々木 邦子
- 河野 千之 河野 勝彦
- 久保 恵 河井 克正
- 岡村 富夫 河井 克正
- 森山 義昭 吉原 寛
- 弘田 之文 森重 美典
- 林 哲郎 林 康則

(敬称略・五十音順)



夕日の滝観音堂広場

アサギマダラ 10月16日撮影

令和6年度光市社会福祉協議会東荷地区の会費報告

総額 87,300円 集まりました

(内訳:一般会員231戸、賛助会員18人)

令和6年度赤十字会員増強運動月間東荷地区会費報告

総額 123,500円 集まりました

(内訳:一般会員231戸、法人会員8社)

光市社会福祉協議会
東荷地区賛助会員

- 岡村 富夫 河井 克正
- 久保 恵 河野 勝彦
- 河野 千之 河野 勝彦
- 末岡 正文 佐々木 邦子
- 徳光 正章 瀬川 昌文
- 林 郁哉 林 清市
- 林 哲郎 林 康則
- 之文 森重 美典
- 弘田 之文 森重 美典
- 矢野 浩 吉原 寛

(敬称略・五十音順)

赤十字法人会員

- 光東工業(有)
- パーツ工業(株)
- ゼオン化成(株)
- (株)森重商会
- 三和実業(株)
- 福田産業(有)
- 山口碓永自動車(株)
- 里の厨事業協同組合

(敬称略・順不同)



クレープ屋さんの
キッチンカーも来るよ

福祉活動への助成

- 東荷小学校 「ジュニア福祉員」
- 「東荷小150周年記念事業」
- 光市食生活改善推進協議会
- 大和地区「給食サービス」
- 高齢者見守り団体 「友愛・敬愛訪問」
- 東荷地区サロン 「いきいきサロン」
- 東荷神舞保存会 「文化継承事業」
- 東荷コミュニティ協議会 「各種福祉活動事業」等

お知らせ

東荷郵便局で11月5日(火)から休憩時間が導入されます。(ATMの取扱時間は変更ありません)

休憩時間
11時30分～12時30分

行事案内

しめ縄作り教室

日時: 12月21日(土) 13:00~
場所: 旧「里の灯」(里の厨交差点斜め前)
申込締切: 12月13日(金) コミュニティまで
※参加費無料でどなたでも参加できます!



東荷ふれあい文化祭&記念行事

日時: 11月30日(土) 9:00~14:30
場所: 東荷小学校体育館
今年も東荷幼稚園と、東荷小学校、東荷コミュニティ協議会の合同で文化祭が開催されます。東荷小としては最後の文化祭となると同時に、創立150周年という記念の年となるため、午後からは記念行事を開催いたします。ポップコーン、綿菓子、カレー、から揚げ、パン、洋菓子等の軽食販売もいたしますので、是非ランチタイムと、午後からの記念行事もお楽しみください。
(最後にもちまきと風船とばしを行います)

